

北区障害者地域自立生活支援室より

支援室だより

第79号 (2016年8月発行)

【年6回偶数月月上旬発行】

相談窓口

〒114-0032 東京都北区中十条 1-2-18 障害者福祉センター内

TEL:03-3905-7225 TEL・FAX 兼用:03-3905-7226 E-MAIL:peernet@ma.kitanet.ne.jp

開所日時:月～金 10時～19時 土 10時～17時 *日・祝・年末年始は休み

“支援室だより”は印刷されたもののほか、視覚に障害のある方のために、「ろくせいかい点字サークル六星会(福祉センタークラス)」のご協力で **点字版** を、「音訳グループやまびこ」のご協力で **音訳版** を作成しています。ご希望の方は支援室までご連絡ください。(TEL・FAX 兼用:03-3905-7226)

今号の内容

- スポーツ祭のご案内・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
- ハンドメイド教室<<2期>>のご案内・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
- 夕食会のご報告と次回のご案内・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
- 成年後見制度講座のご報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・4・5
- 「北区障害者関係機関ガイドブック 2016」が完成しました・・・・・・・・6
- 【情報提供】「不登校・ひきこもりの自主家族懇談会講演会」のご案内・・7
- 【情報提供】国際福祉機器展 2016 のご案内・・・・・・・・・・8

スポーツ祭のご案内

障害のある方もない方も、どなたでも参加できます！いろいろな障害者スポーツを体験するいい機会です。この機会にぜひ体験してみたいかがでしょうか。

スポーツ祭

～障害者スポーツについて「知る」「観る」「触れる」～

日時：平成28年8月28日(日) 9:30～16:00

会場：東京都障害者総合スポーツセンター／北区中央公園野球場

内容：スポーツ吹矢、車いすバスケットボール、ハンドアーチェリー、ユニカール等

参加費：無料

問い合わせ：東京都障害者総合スポーツセンター

〒114-0033 北区十条台 1-2-2 電話：03-3907-5631



ハンドメイド教室≪2期≫のご案内

ハンドメイド教室 ～2016 2期～



毎回、大好評をいただいているハンドメイド教室を開催します！

昨年は、風鈴やクリスマスリース、カレンダーなどの工作と、カレーライス、クリームシチューの昼食を作ったりしました。

みんなでワイワイ手作りを楽しみませんか！？

【日 程】

第1回	9月 10日 (土)	10:00～12:00	簡単な手芸・工作 を行います
第2回	9月 24日 (土)		
第3回	10月 8日 (土)	10:00～13:30	昼食を作ります

【場 所】 障害者福祉センター2階 北区障害者地域自立生活支援室

【対 象】 区内在住・在勤・在学の、「愛の手帳」をお持ちの方で一人での参加が可能な方。全3回参加可能な方。

※初参加の方のみ、ご記入いただきたい書類がございますので、保護者の方も一緒にお越しください。所要時間は10分程度です。ご来室が難しい場合は別途ご相談ください。以前に参加されていた方で、書類への記入がまだの方もお手数ですがご来室ください。

【定 員】 6名（定員を超えた場合は抽選）

【参加費】 一回毎に300円（材料費など）

【持ち物】 エプロン・三角巾、ハンドタオル

【申込方法】 8月31日(水)までに、電話（3905-7226）にてお申込みください



夕食会のご報告と次回のご案内

今年から始まった夕食会。1回目のメニュー「カレーライス」は事前に職員で決めていましたが、2回目3回目のメニューは参加者のみなさんと一緒に決めました。

今回みんなでつくった夕食は2回目「ハンバーグ」、3回目「クリームシチュー」。和気あいあいと楽しい雰囲気の中で、おいしく料理ができあがりました！仕事帰りに参加してくれる方もいて、ごはんを食べながら、普段なかなか聞けない仕事やお友達の話しなど、話題がつきずあつという間に時間が経ってしまいました。

ご参加いただいたみなさま、ありがとうございました。



みんなでワイワイ 夕食会

【日 程】

第1回	9月28日(水)	17:00~19:00	夕食をつくります
第2回	10月26日(水)		※1回目はカレーライスをつくります。
第3回	11月16日(水)		2回目以降のメニューは参加者で話し合っ て決めます。

【場 所】 障害者福祉センター2階 北区障害者地域自立生活支援室

【対 象】 区内在住・在勤・在学の、「愛の手帳」をお持ちの方で一人での参加が可能な方。全3回参加可能な方。

※初参加の方のみ、ご記入いただきたい書類がございますので、保護者の方も一緒にお越しください。所要時

間は10分程度です。ご来室が難しい場合は別途ご相談ください。以前に参加されていた方で、書類への記入がまだの方もお手数ですがご来室ください。

【定 員】 8名(定員を超えた場合は抽選)

【参加費】 一回毎に300円(材料費)

【持ち物】 エプロン・三角巾、ハンドタオル

【申込方法】 8月31日(水)までに、電話(3905-7226)にてお申込みください



成年後見制度講座のご報告

7月28日(木)に北区社会福祉協議会あんしんセンター北の小原氏をお招きし「成年後見制度のABC」を、8月3日(水)にオフィスソーシャルワークぼとふの大塚氏をお招きし「障害者の成年後見制度」を開催しました。

講座内容の一部をご紹介します。

「成年後見制度のABC」

●成年後見制度とは？



認知症、知的障害、精神障害などの理由で判断能力の不十分な方々は、不動産や預貯金などの財産を管理したり、身のまわりの世話のために介護などのサービスや施設への入所に関する契約を結んだり、遺産分割の協議をしたりする必要があっても、自分でこれらのことをするのが難しい場合があります。また、自分に不利益な契約であってもよく判断ができずに契約を結んでしまい、悪徳商法の被害にあうおそれもあります。このような判断能力の不十分な方々を保護し、支援するのが成年後見制度です。

●成年後見人への報酬は？

多くの方が不安に感じていらっしゃることは、「成年後見人に支払う報酬はどのくらいなのか?」「払っていただけるだろうか」ということだと思います。成年後見人への報酬額は、家庭裁判所が決定します。成年後見人は一年間どのような活動をしたかということ、家庭裁判所へ報告をします。その報告を受けた家庭裁判所が、活動内容や本人の資産状況などから判断し、報酬額を決定します。目安としては月2万円という基準が設けられています。もちろん活動内容や本人の資産状況によって金額は変わってきます。



「障害者の成年後見制度」

●困ったこと

障害者の成年後見を申請するにあたって、困ったことは「診断書を書いてくれる主治医が少ない人が多い」ということだったそうです。成年後見制度を利用するには必ず診断書の提出が必要になります。しかし、日々健康に過ごしてきている障害者の場合、主治医が少ない場合が多く、診断書を書いてくれる医師を探すのに苦労したそうです。また、ご両親が他界し本人の状況や既往歴がわかる人がいないと診断書を書くことができず、その対応にもとても苦労したというお話が印象的でした。

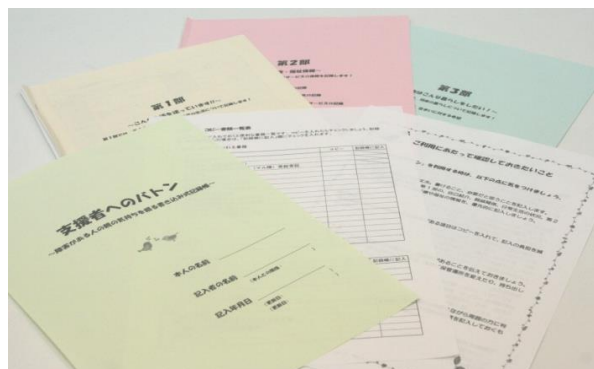


●親亡き後から親亡き前に

講師お二人とも、親亡き後ではなく親が元気なうちに成年後見制度の利用を検討してほしいとお話がありました。親がまだ元気な時から成年後見人へ、ご本人の状況や好きなことなどの情報を提供し、親亡き後に備えておいたほうが良いとアドバイスがありました。

「支援者へのバトンのご紹介」

支援室では「支援者へのバトン～障害がある人の親の気持ちを綴るための書き込み式記録帳～」を配布しています。これは、障害があるお子さんの介助の方法、日々の生活状況、将来の生活に対する希望などをまとめる記録帳です。介助する際に気をつけてほしいこと、洋服の選び方、おこづかいの管理、休日の過ごし方、定期的に出かける場所等、長く接してきた親にしかわからないことはたくさんあります。自身の亡き後について考えるのは簡単ではありませんが、万が一があったからでは間に合いません。できることから将来への準備を進めていきませんか？



「北区障害者関係機関ガイドブック2016」が完成しました

「北区障害者関係機関ガイドブック2016」が完成しました。

昨年度までは、北区内にある障害関係機関を1冊にまとめて発行していましたが、今年度より、「子ども編」、「就労・日中活動編」、「生活編」の3部構成に変更になります。冊子は編ごとにお配り致しますので、ライフステージに合わせてご利用ください。

○子ども編・・・18歳以下のお子さんを対象とした機関を掲載しています（冊子の色：黄色）

- ・ 共通関係機関（地方公共団体運営施設等）
- ・ 放課後等デイサービス（就学児童）
- ・ 相談機関
- ・ 短期入所
- ・ 児童発達支援事業
- ・ 療育機関
- ・ 日中一時支援

47 機関
を掲載

○就労・日中活動編・・・就労支援施設、日中活動施設を掲載しています（冊子の色：水色）

- ・ 共通関係機関（地方公共団体運営施設等）
- ・ 就労継続支援 A 型
- ・ 就労移行支援
- ・ 自立訓練（生活訓練）
- ・ 生活介護
- ・ 就労継続支援 B 型
- ・ 自立訓練（機能訓練）
- ・ 障害者就労支援事業

51 機関
を掲載

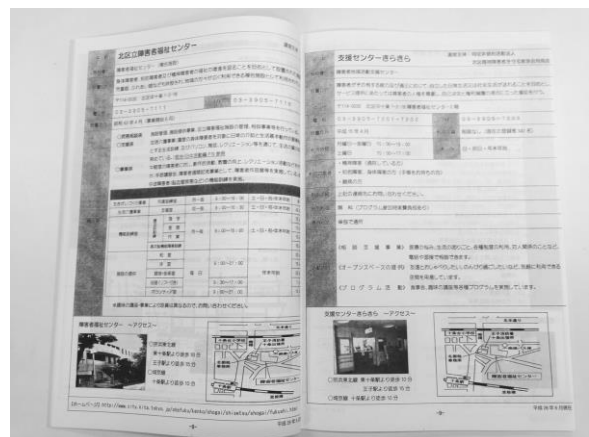
○生活編・・・居住の場を中心に掲載しています（冊子の色：桃色）

- ・ 共通関係機関（地方公共団体運営施設等）
- ・ 重度身体障害者グループホーム
- ・ 日中一時支援
- ・ 家族会
- ・ 共同生活援助（グループホーム）
- ・ 宿泊訓練施設
- ・ 短期入所（ショートステイ）

39 機関
を掲載



3部構成となったガイドブック2016



各事業所のデータを1ページにまとめて掲載

ガイドブックは支援室にて無料で配布しております。ご希望の方はお気軽にご連絡ください。



「不登校・ひきこもりの自主家族懇談会(赤羽会)講演会」のご案内

最近、発達障害が潜んでいる不登校・ひきこもりが目立つことから、「発達障害」についての講演会が開催されます。ご興味のある方はぜひご参加ください。

テーマ：発達障害という生き方

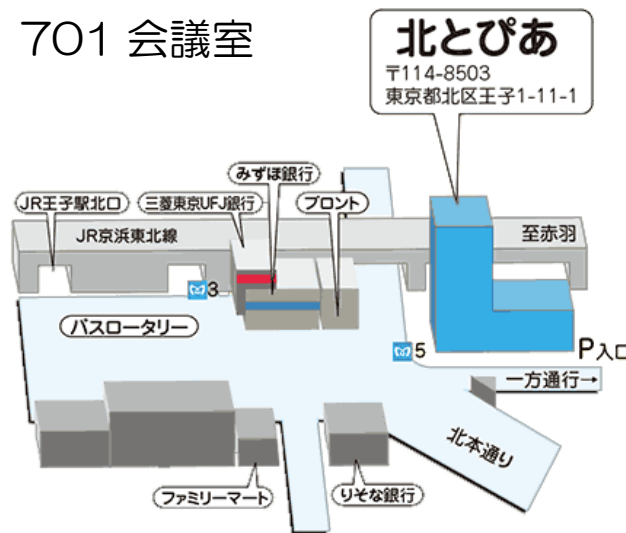
発達障害は子どものころからの周囲の対応によって、大人になると虐待やひきこもり等社会問題に発展するケースも多いので、ライフステージを通じた生き方を考えていく必要があります。

日時：平成 28 年 9 月 3 日（土）

13：30～16：30 （受付開始：13：15）

講師：玉井 邦夫氏 大正大学心理社会学部 臨床心理学科教授

会場：北とぴあ7階 701 会議室



JR京浜東北線
王子駅下車北口より徒歩2分
地下鉄南北線
王子駅下車5番出口直結
都電荒川線
王子駅前駅より徒歩5分

参加費：500 円

申込締め切り：8 月 30 日（火）（先着 50 名）

お問い合わせ・申込先：市川 乙充

FAX:03-3823-4654 または 090-5449-4133

E-mail：otochika@wf6.so-net.ne.jp

国際福祉機器展 2016のご案内

毎年、世界中の福祉機器が一堂に集まる「国際福祉機器展」。今年は下記の日程で行われます。なかなか見ることのできない福祉用具もたくさんあり、また実際に体験することもできます。この機会にぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。

第43回 国際福祉機器展 H.C.R.2016

期日:2016年10月12日(水)～14日(金)

10:00～17:00

会場:東京ビッグサイト東展示ホール(有明)

入場料:無料

17カ国1地域
530社の福祉機器を総合展示!



福祉機器展示以外にも、シンポジウムや講座が開催されます。

- シンポジウム「**障害者の権利の擁護とさらなる社会参加の促進のために～ノーマライゼーションのこれまでとこれから**」
10月13日(木) 午後

- 「**H.C.R.セミナー**」福祉機器、保健・福祉、介護問題、料理に関する講座等を連日開催!
詳しくは、H.C.R.のホームページをご覧ください。

【お問い合わせ】一般財団法人保健福祉広報協会 (H.C.R.2016 事務局)

電話: 03-3580-3052 FAX: 03-5512-9798

ホームページ: <http://www.hcr.or.jp/>

編集後記

北区障害者地域自立生活支援室から“支援室だより”第79号をお送りしました。今年も関係者の皆様のご協力のおかげで、北区障害者関係機関ガイドブックを作成することができました。関係者の皆様のご協力のもと完成したガイドブックをぜひ多くの方にご活用いただければ幸いです。

* * * * *

今年はリオオリンピックが開催されますね。治安やジカ熱など不安要素はありますが、選手一人ひとりが活躍してくれることを期待しています。日本選手団はいくつメダルを取ってくれるのでしょうか。オリンピック後に開催されるパラリンピックも今から楽しみです。☺

発行: 北区障害者地域自立生活支援室 TEL&FAX: 03-3905-7226